

レアメタル回収バイオカプセルの パイロットプラント導入について

森下仁丹株式会社(本社:大阪市中心区/代表取締役社長:駒村純一)は、バイオカプセルを用いたレアメタル回収プロセスの技術開発の一環として、カプセル製造のパイロットプラントを導入することを決定致しました。

本パイロットプラントは、経済産業省所管の新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)による「稀少金属代替・削減技術実用化開発助成事業」のプロジェクトとして導入するものです。これによって、従来のように大量の薬品を使うことなく、また低エネルギー(低コスト)で環境への負荷も抑えた、選択的なレアメタル回収技術の確立と早期実用化を目指します。

【パイロットプラント概要】

1. 稼働予定 2012.4
2. 場所 けいはんなスーパーラボ 京都府相楽郡精華町光台 1-7
3. 規模 面積 200m² 生産能力 約 20 トン/年間
4. 投資額 約 130 百万円

【本プロジェクトの概要】

独自のカプセル内部に特定の微生物を高濃度で保持させ、カプセル内部に非鉄金属イオンを取り込むことで、効率的に濃縮回収を行う為の技術開発。公立大学法人大阪府立大学大学院工学研究科の小西康裕教授ら研究グループおよび長瀬産業株式会社(東京本社:東京都中央区/代表取締役社長:長瀬洋)と共に実用化を目指す。

レアメタルは白金、パラジウム、ガリウム、インジウムなど、産業に利用されている希少な非鉄金属であり、世界的な需給バランスの逼迫が懸念され、わが国にとっても長期的な安定確保が重要な課題となっております。これまで廃棄されていた都市鉱山や工業廃水から有用な希少資源を効率的に回収することで、わが国の海外依存率の低減が期待されます。

以上

【本件についてのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 経営企画部 : 松浦・磯部 TEL:06-6761-1131 FAX:06-6761-0318
共同 PR 株式会社 第五業務局 担当: 長尾・呉 TEL:03-3571-5275 FAX:03-3574-1005